

2008年4月25日
平安建材株式会社

**京都市の新景観政策、改正建築基準法、京都議定書に配慮した住宅仕様を開発。
2008年5月7日(水)から取り扱い工務店の募集を開始します。**

美しい京の町並みの要となる瓦屋根のたたずまい、歴史的建造物と溶け合う壁の色合いと質感。京都密着の会社ならではの細かな気配りが生きる京都オリジナルの住まいです。

この程、京都を地元とする住宅建材商社の平安建材株式会社(京都市右京区、創業1947年、社長:中村憲夫)は、京都の地域特性にマッチした住宅を作り上げるべく、主な取引先である松下電工株式会社、クボタ松下電工外装株式会社、YKKAP株式会社、関西電力株式会社の協力の下、新しく京都向け住宅の仕様を開発しました。

5月7日(水)から取り扱い工務店の募集を開始します。

2007年9月より施行された京都市の新景観政策のデザイン基準にも配慮し、また、改正建築基準法をクリアした地震に強い構造を持ち、しかも京都議定書のお膝元として、オール電化といった省エネ仕様を積極的に採用。

これからの暮らし方をしっかり反映させた家となっています。

外観(代表例)



〈商品概要〉

- ・商品名: 京都の家「趣(おもむき)」
- ・構造: ナショナル耐震住宅工法テクノストラクチャー
- ・標準プラン: 4プラン
- ・外観: 6スタイル
- ・価格(施主への販売価格・外構除く): 二階建て、坪52.5万円～ / 三階建て、坪68.25万円～
二階建ては32坪、三階建ては35坪の基本仕様で試算。外構は推奨の2プランを用意。

〈取り扱い〉

- ・施工品質を維持するため、会員登録制を採用。
- ・2008年5月7日(水)から加盟工務店の募集を開始します。

京都の家「趣(おもむき)」の開発背景

京都市の2007年の住宅着工戸数は、前年比15.2%減の約1.4万戸で4年ぶりに前年割れになりました。その原因として6月施行の「改正建築基準法」、9月施行の京都市の新景観政策の影響が大きいと考えられます。(2008年2月21日付け京都新聞)

一方では2008年は京都議定書の発効元年であり、お膝元ともいえる京都では世界に率先した環境配慮型の住まいが求められていると考えました。

こうした京都固有の特性に対応した仕様の住宅は、ハウスメーカーの品揃えにはありませんでした。(2007年12月5日付け京都新聞)

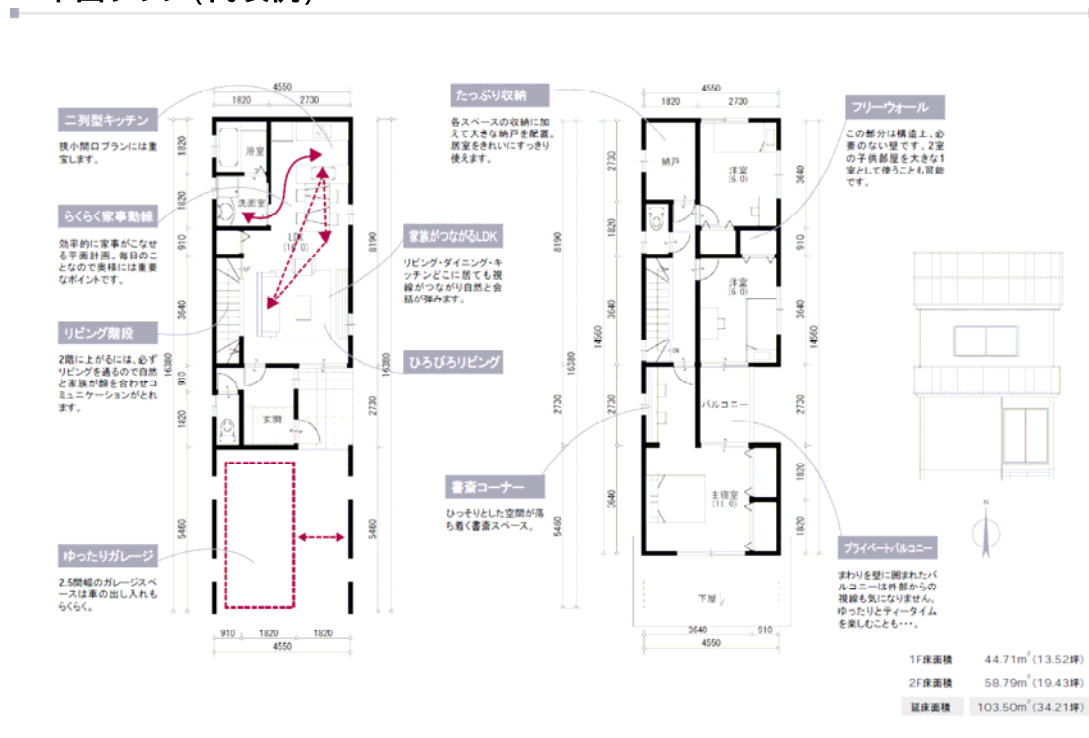
しかし、京都特有の狭小地には不向きな場合が多く、また価格もかなり高価になる。

京都の美観、耐震、地球環境に配慮し、更に地元の工務店様を取り扱える仕組みにする事で京都経済の活性化への貢献を目指したいと考え、松下電工株式会社、クボタ松下電工外装株式会社、YKKAP株式会社、関西電力株式会社の協力の下、京都オリジナルの住宅の仕様を開発しました。

京都の家「趣(おもむき)」の特徴(概略)

1. 京都市の新景観政策のデザイン基準に配慮した、京都の町並みに調和する外観・外構デザイン。
2. 改正建築基準法をクリアする、ナショナル耐震住宅工法「テクノストラクチャー」を採用。
3. 環境に配慮したオール電化住宅仕様といった充実の住宅設備。
4. 建築家とのコラボレーションで開発。
5. お手入れ性やセキュリティ対策も最新の設備を導入

平面プラン(代表例)



京都の家「趣(おもむき)」の特徴(詳細)

1. 京都市の新景観政策のデザイン基準に配慮した、京都の町並みに調和する外観・外構デザイン。
この住宅は企画型住宅ながら、4プラン・6スタイル、外構2スタイル(推奨)のすべてが新景観法のデザインに配慮。
周囲の町並みと美しく調和する勾配屋根、外壁の色彩と材質を兼ね備えています。
2. 改正建築基準法をクリアする、ナショナル耐震住宅工法「テクノストラクチャー」を採用。

構造イラスト(代表例)



- 1) 梁の約3倍、たわみ量は約 1/4 の強い梁「テクノビーム」を採用。



2) 実物による震度7の実験で耐震性を確認。



3) 1棟ごとに基礎強度、柱・壁・梁強度など 311 項目に及ぶ構造計算を実施。

テクノストラクチャーを採用することで、耐震等級3（最高等級）を実現しています。

耐震等級1は、建築基準法で定められた強度です。震度6強から震度7程度(関東大震災、阪神淡路大地震クラスの地震)の地震で倒壊、崩壊せず、震度5強程度の地震に対して損害を生じないレベル。等級3は、等級1の1.5倍に相当します。

松下電工株式会社による自己評価です。敷地条件やプランにより等級が変わる場合があります。

4) 梁が強いので京都特有の狭小地や3階建てに対応。

柱が少なくても済み、間口を広くとったり、天井を高くしたりと設計の自由度がアップ。

同じ敷地でも間取りを広く取ることや、3階建てのプランにすることも可能です。

将来のリフォームで室内の間取りの変更も自在です。

5) 国や金融機関からの優遇を受けられます。

住宅ローン金利優遇、火災保険掛金優遇、地震保険掛金優遇が受けられます。

6) 構造計算書と保証書をファイルにしてお届けします。

3. 省エネ・環境に配慮したオール電化住宅

< オール電化住宅のメリット >

環境性

空気の熱を利用するエコキュートなら使用する電気の3倍以上の熱エネルギーでお湯を沸かすから、省エネ効果が大きく、また、CO2排出量も大幅にカットします。

安心性

オール電化は火を使わないのでお子さまから高齢者の方まで安心してお使いいただけます。また、電気は地震などの災害時にもライフラインの中ではいち早く復旧し、火災時や断水時など、いざという時にタンクの水を非常用水としてもご利用いただけます。

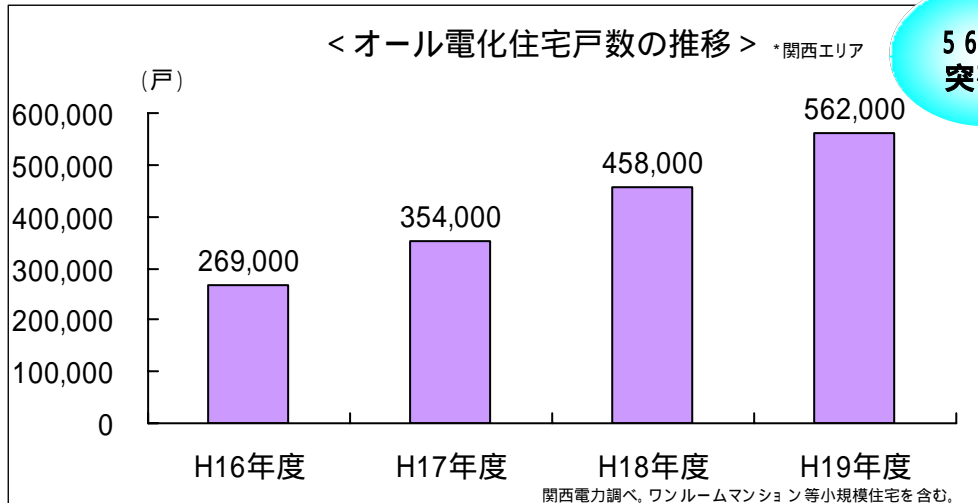
快適性

キッチンもリビングもオール電化の暮らしなら、お掃除・お手入れラクラクで、空気も汚れにくく、お部屋も清潔。一年中、家の中が快適です。

経済性

オール電化ならではのお得な料金プランと、空気の熱を利用する高効率なエコキュートと組み合わせることで、大幅な省コストを実現します。

どんどん広がっています！安心で快適、環境性、経済性に優れたオール電化住宅



新築住宅におけるオール電化の割合は
約31%です。

*平成19年2月末オール電化住宅着工戸数(暫定値・関西電力調べ) / 関西電力管内新築着工数(国土交通省調べ)

4. 建築家とのコラボレーションで開発。

京都市立芸術大学准教授の藤本英子先生との共同研究、建築家の岸一先生のアドバイスの下、京都市の新景観政策に対応しながら、よりオリジナルな京都にふさわしいデザインをつくりあげていきます。

【藤本英子先生プロフィール】

1982年、京都市立芸術大学美術学部卒業

1992年、建築士事務所エフ・デザイン設立

2001年から京都市立芸術大学准教授、まちづくりについて事業者・住民・行政(京都市、吹田市など)が共に考える場におけるアドバイザー

(主な論文・著作)

京都市の交通機関に見られる色彩(2003年)

視覚情報メディアとしての環境デザイン(2006年)

現在、日本デザイン学会評議会委員、街の色研究会・京都、都市環境デザイン会議など多数の団体に所属し活動をされています。

【岸一先生のプロフィール】

1979年、大阪芸術大学芸術学部建築学科卒業

1994年、アトリエ JIGSAW 設立

現在、神戸松蔭女子大学短期大学部非常勤講師、CG カレッジ講師

(主な受賞歴)

二色の浜集合住宅事業コンペ最優秀賞、阪南スカイタウン戸建住宅事業コンペ最優秀賞、掛川市城下町風まちづくり事業建設大臣賞受賞ほか多数

(主な著書)

「落書きからスケッチパースまで」「納得の設計術」など、いずれも積水ハウス刊

5. お手入れ性やセキュリティ対策も最新の設備を導入

キッチンやお風呂、トイレの水回りは、汚れにくく、汚れても落ちやすい素材を選定。テレビ付インターホン、住宅用火災警報機などの防犯・防災設備も予め設置。家族のコミュニケーションを大切にする対面キッチン、たっぷりとした収納部、お子様からお年寄りまでを考えたユニバーサルデザインなどにも気を配っています。

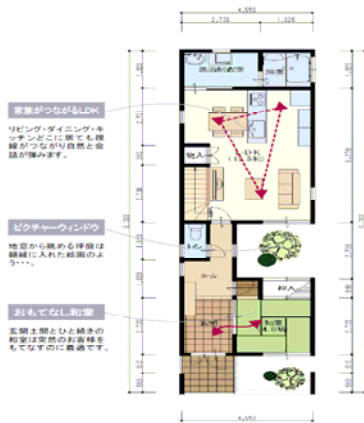
プラン例



(南入り代表プラン)



(北入り代表プラン)



1F床面積	58.70㎡ (17.70坪)
2F床面積	53.82㎡ (16.28坪)
延床面積	112.61㎡ (34.06坪)

(和室バリエーション)



1F床面積	48.85㎡ (14.77坪)
2F床面積	53.82㎡ (16.28坪)
延床面積	102.67㎡ (31.05坪)

(吹き抜けバリエーション)

外観スタイル、外構が選べます

(ア) 伝統和風スタイル×2プラン

(イ) 現代和風スタイル×6プラン

(ウ) 外構×2プラン(推奨)

本件のお問い合わせは
平安建材株式会社 エンジニアリングチーム 担当(玉田、水嶋)
TEL.(075)312-3221
受付時間:午前9時から午後5時まで(土日祝除く)